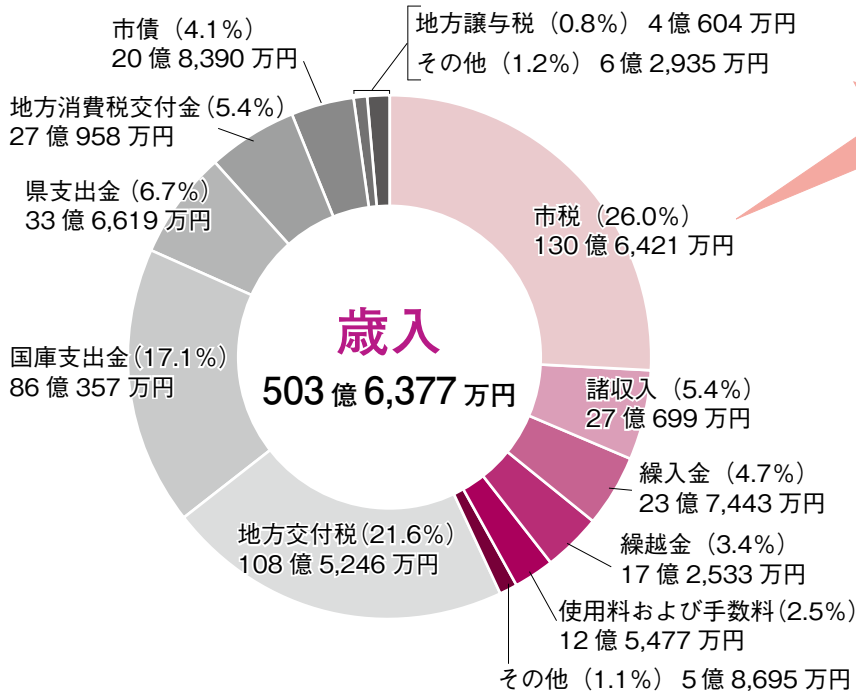


令和5年度 決算見込み

金額は1万円未満を四捨五入しています。()内は構成比。
各グラフ・表中の数字は端数処理しているため、合計と合わない場合があります。
問い合わせ＝財政課財政担当（☎内線 526）

一般会計

市の基本的な行政サービスを行うための会計です。歳入から歳出を引いた差額の37億2,415万円は、令和6年度への繰越金や基金（市の貯金）への積み立てとなります。



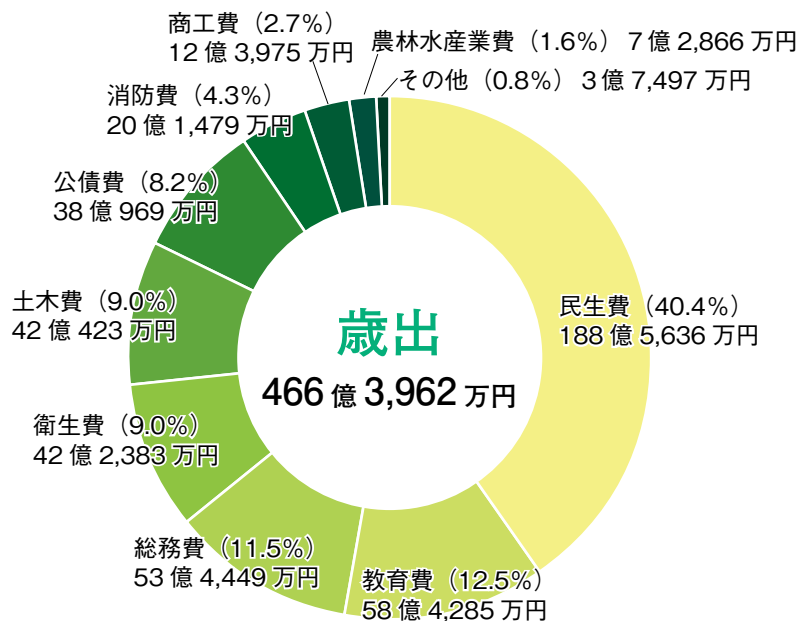
歳入の内訳

自主財源 (43.1%)
217億 1,268万円

依存財源 (56.9%)
286億 5,109万円

歳入は、市独自の「自主財源」と、国や県から交付される「依存財源」に分けられます。現在は、半分以上を依存財源に頼らざるを得ない状況です。

市税の内訳	市民税	57億 4,616万円
	固定資産税	55億 8,270万円
	軽自動車税	3億 7,971万円
	市たばこ税	6億 481万円
	都市計画税	7億 5,008万円
	入湯税	75万円



用語解説

地方交付税	地方財政調整のため、国から交付されたお金
国庫・県支出金	国・県からの負担金、補助金など
繰入金	基金や特別会計から繰り入れたお金
諸収入	他市からの受託事業収入など
市債	国や銀行などから借り入れたお金
民生費	社会福祉の充実、子育て支援など
教育費	学校教育、生涯学習、文化振興など
総務費	戸籍の管理、税金の徴収など
衛生費	清掃、疾病予防、健康増進など
土木費	道路や河川の整備、維持管理など
公債費	市債の返済（元金や利息）など
消防費	消防、災害対策など
商工費	商工業、観光振興など
農林水産業費	農林業の振興、農林道の整備など

市民1人・1世帯当たりの金額	市民1人当たり	1世帯当たり
納めたお金（市税、使用料、手数料）	13万 9,932円	29万 540円
使ったお金	45万 5,786円	94万 6,344円

※令和6年3月31日の人口（102,328人）と世帯数（49,284世帯）で算出

特別会計

特定の目的の事業を行うための会計で、一般会計と区別しています。

会計名	歳入		歳出
		うち一般会計繰入額	
学校給食共同調理場事業	7億3,784万円	4億3,855万円	7億3,784万円
国民健康保険事業	114億8,034万円	9億7,604万円	114億3,588万円
介護保険事業	140億9,448万円	20億9,739万円	138億4,502万円
農業集落排水事業	2億3,786万円	1億7,860万円	2億2,020万円
新里温水プール事業	7,407万円	526万円	7,407万円
発電事業	3億5,666万円	—	3億2,431万円
後期高齢者医療事業	19億238万円	5億3,841万円	19億46万円
合計※	288億8,364万円	42億3,426万円	285億3,778万円

※端数処理しているため、合計と合わない場合があります。

水道事業会計

水道利用者の使用料金が主な財源の事業会計です。1,667万円の純損失となる見込みで、この損失は、利益積立金で補てんします。

建設改良事業の収入額が支出額に不足する額10億9,699万円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

収益的収支

収益	19億9,902万円
費用	20億1,569万円
差引純損失	1,667万円

建設改良事業

収入	1億4,550万円
補填財源	10億9,699万円
支出	12億4,249万円

財産

資産		負債および資本	
固定資産	230億760万円	資本金ほか	173億3,259万円
		企業債	59億6,637万円
流動資産	39億7,018万円	引当金ほか	36億7,882万円
合計	269億7,778万円	合計	269億7,778万円

下水道事業会計

下水道利用者の使用料金や受益者負担金、受益者分担金が主な財源の事業会計です。差引純利益は、借入金の返済に充てる予定です。

建設改良事業の収入額が支出額に不足する額7億9,027万円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

収益的収支

収益	29億3,519万円
費用	26億3,839万円
差引純利益	2億9,680万円

建設改良事業

収入※	11億9,484万円
補填財源	7億9,027万円
支出	19億8,511万円

※前年度繰越額に係る財源充当額および翌年度繰越額に係る財源充当額を除いた額

財産

資産		負債および資本	
固定資産	328億695万円	資本金ほか	59億5,478万円
		企業債	106億26万円
流動資産	11億5,013万円	引当金ほか	174億204万円
合計	339億5,708万円	合計	339億5,708万円

財産と市債

市が所有する財産と市債に関する現在高の状況です。なお、水道・下水道事業会計を除きます。
(令和6年3月31日現在)

財産

土地(山林を含む)	10,594,068㎡
建物	690,457㎡
有価証券	4,794万円
基金	
財政調整基金※	46億4,809万円
その他の基金	102億9,215万円

※計画的な財政運営を行うための貯金

市債

一般会計	346億1,630万円
うち臨時財政対策債※	164億7,448万円
うち教育債	82億3,004万円
うち土木債	37億192万円
その他	62億986万円
特別会計	6億1,052万円
一時借入金	0円
合計	352億2,682万円

※収支の不足を補てんするため特例発行する地方債